

退職者連絡会

第33号
(発行・編集)
J R九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

上村ちかし氏の必勝を 始良市議選・告示4/15・投開票4/22

任期満了に伴う始良市議会議員選挙は、告示四月十五日告示、二十二日投開票で施行されます。

J R九州労組及び退職者連絡会は、自治体選挙闘争方針の決定を踏まえ、上村親氏（元J R鹿児島駅）を準公認候補として推薦し、必勝を期するため、現在、居住組合員並びに、退職者連絡会会員、鉄道OB会会員宅回りをを行うと同時に、紹介者カードの集約等を鋭意行っています。

国会では、森友学園への八億円の激安で国有地売却を行い、その決裁文書の改ざん問題をめぐり、紛糾しています。一方私たちが取り巻く状況は、電力料金の上上げをはじめ、健康保険料率の引き上げ、酒類品値上げ、年金の減額など、まさに生活に直結するものばかりで、年金生活者など低所得者にとつて厳しいものがあります。

このような下で闘われる始良市議選は、来年施行される参議院選挙の前哨戦として極めて重要な闘いです。三町（始良、蒲生、加治木）が合併し九年目を迎え、三回目の選挙戦とな



決意を述べる上村ちかし氏

ります。始良市の人口は、今や七万七千人を超え、県内で唯一人口が増えており、子育て支援や、高齢者が生涯いきいきと暮らせる生活環境の整備、地域経済の活性化と雇用の創出、公共交通の充実・強化など課題は山積されています。



今後の取り組みを提起する上原屋書記長

すでに、市議選も投票日まで二〇日を切り、定数二十四議席に、二十九名が立候補を予定しており、少数激戦の様相を呈しております。また、上村ちかし氏の重富地区においては、九名が乱立すると云う激しい激戦区となつ

ております。四月三日には、始良市居住者を中心に、現職・退職者交流会を実施し、二十五名が参加、上村ちかし必勝に向けた意思結集を図りました。また連絡会も連日役員を交代で後援会事務所に配置し、現職・退職者一体となつた闘いを展開中です。始良市に親戚、友人、知人等がおられましたら電話等で支持依頼を頂きますようお願いいたします。

出水地区でゴルフ交流 終了後、焼酎呑み交わし懇談

去る二月九日、出水地区のゴルフ交流会を出水G.C.で開催しました。当日は青空の下、地区本部役員及び地元会員ら十名名が参加しました。競技は、珍プレー、美技などシニアの持ち味を存分に生かしたプレーを連発。体力を消耗しながらも十八ホールを回り、楽しいゴルフを満喫しました。十八時から駅近くの居酒屋で懇親会を



を呑み交わしながら

始良市議選も終盤を迎え連日激しい選挙戦が繰り広げられている。前回同様、今回も市長選との同時選挙。前回の投票率は六一・四二%でしたが、前回よりも上がることが予想される。定数二十四人に現職二〇人、新人九人が立候補予定。投票日に所用の方は必ず期日前投票を励行しよう。「上村ちかし」当選に向けて、現職・退職者一丸となり闘い抜こう

編集後記

上村ちかし出発大会
4月15日(日)
午前9時30分
クッキー前事務所

★お誘い合わせの上、ご参加下さい。